

2026年2月8日

主日礼拝

午前 11:00

プレイズ Praise

黙祷/祈祷 Prayer

ニーバーの祈り The Serenity Prayer

聖書 Scripture

列王記上 1 Kings 3:3-15

特別賛美 Special Music

アルネセン：マニフィカート

誕生祝福 Birthday Blessings

メッセージ Message

Route 66 シリーズ No.22 列王記上① 柴田順一 牧師

「あなたのギベオンで」 "What Do You Desire"

祈祷 Prayer

頌栄 Doxology

主の前にひざますき

祝祷 Benediction

司会 惣川宜靖

司会者
(起立)

(起立)
(牧師)



「休符に宿る」

ノルウェーの作曲家キム・アンドレ・アルネセンは、幼い頃から教会で育ちました。生まれ故郷トロンハイムのニーダロス大聖堂は、千年の祈り積み重なる場所で、少年だった彼は、その聖なる荘厳さにおそらく魅了されたことでしょう。十代になると彼は合唱団に加わり、礼拝の伴奏を任されるようになります。しかし、アルネセンは若い頃、自分の居場所が見えず、深い孤独や不安を抱えていたと語っています。

彼の作曲は「透明で澄んだ響きの中に、静かな余韻が残る音楽」と評されたりしますが、それは、もしかすると、彼が若い頃抱えていたこの深い孤独や不安に訪れた神の深い臨在なのかもしれません。彼は礼拝奏楽者として毎日のように、ひとり大聖堂でオルガンを練習し、最後の音が教会の高い天井に響き、吸い込まれていくのを聴いていたのではないでしょうか。オルガンの音が消えたあと、礼拝堂に満ちる「聖なる静けさ」。そんな沈黙と静寂の中、そっと訪れる神の聖なる余韻を感じ、神の平安に触れていたのでしょうか。そう思うと、彼の作品が、音そのもの以上に「音が消えたあの余韻」を大切にしているようにさえ感じられるのです。

楽譜には音符だけでなく、必ず休符があります。休符がなければ、音楽はただの雑音や騒音になってしまいます。沈黙があるからこそ、音は意味を持って響くのです。私たちの信仰の歩みも同じです。神はいつも語られるわけではありません。むしろ、祈りや御言葉のあの静寂や、礼拝が終わったあの余韻など、まさに“休符”的な時間に、神の働きがそっと宿ることがあります。今日の礼拝でも、音楽の余韻だけでなく、神の言葉の余韻が、神との深い出会いとなって、皆さんに静かに寄り添いますようにと祈ります。

今週の聖書通説 [マタイ福音書] リビングライフ 2月号

08 日	11:20-30	悔い改めて主のもとに行けば安らぎを得ます
09 月	12:1-21	あわれんで命を生かす主の日
10 火	12:22-37	終わりの日のさばきにつながる日常のことば
11 水	12:38-50	みこころどおりに生きてこそイエスの家族
12 木	13:1-17	天の御国の福音を聞いて悟る幸いな心
13 金	13:18-30	良い地と良い種に集中しましょう
14 土	13:31-43	神の國の完成と世の終わりのさばき
15 日	13:44-58	天の御國の価値を知る人の賢い選択

- ◇ Welcome Home ! YC カフェは礼拝後にオープンします。 [各¥100]
- ◆ マンデリンブレンド ◆ アールグレイ <来週はスペシャルです☆★>
- ◇ 特賛ゲスト:島崎結衣さん 子田佳里奈さん 西由起子先生を大歓迎します！
- ◇ 木曜発行のタウンニュース・心のエステ 2月号が届きました。どなたも！
- ◇ リビングライフ 2月号(¥700)販売中。残り僅か。日々の御言葉を大切に。
- ◇ 次週 15(日) 礼拝:お証しあり / 執事会 / ティーンズ (中高生) / 人形劇 / 介護サービス個別相談 *聖書クラスは22(日)に変更です。
- ◇ 礼拝献金/什一献金/感謝献金等、受付前の木製献金箱をご利用ください。

集会 &ミーティング 本日 9:00~ 奉仕者礼拝 5F

本日 11:00~12:00 キッズチャーチ 4F 集合

木曜 10:30~12:00 オープン祈祷会 4F / 牧師面談 5F

アクティビティ 火曜 10:00~12:00 子育て広場 5F

土曜 13:30~14:00 礼拝堂お掃除 4F 集合

ギベオンで主は夜の夢にソロモンに現れて言われた、
「あなたに何を与えようか、求めなさい」
列王記上 1Kings 3:5